

初級コース

日本語読み・書き教室は こんな内容です

◎ 本教室は、テキスト（※）に沿って進めます。

（※）一般に販売しているテキストです。教室初回に、無料でお渡しいたします。

おすすめポイント その1

日本人がよく使う言葉 の意味と使い方についての解説

例えば、テキストの中で以下のような例文がでてきた時

介護職員Aさん：ごはんがすんだら(1)、歯磨きしましう(2)ね。

利用者Bさん：口の中に、なんか(3)できていて、痛いよ。

介護職員Aさん：そうなんですネ。ちょっと(4)見せてくださいネ。いつから(5)痛いですか。



先生は、このような解説をします

「すんだら」は、「終わったら」という意味ですね。

(1) 話し言葉で、聞きやすいです。「終わったら」より短く、使いやすい言葉なので、ぜひ使ってみてください。

(2)

「う」が聞こえないことが多いので、ゆっくり言ってみましょう。

「おはようございます」も、「う」が聞こえにくいです。

「う」をはっきりゆっくり言うと、きれいな日本語に聞こえますよ。

(3)

「なんか」は、話し言葉でよく使えます。

自分でもよく分からず、はっきりしていない時に、よく使います。

(4)

「ちょっと」にあまり意味はないですが、日本人はよく使います。

ダイレクトな言葉を柔らかく、会話をソフトにしてくれますよ。

「ちょっとトイレに行きませんか」とか、「大変なことではないですよ」というニュアンスになります。

(5)

「いつから」症状がでているのかは、看護師さんに伝える上で、大事な情報ですので、利用者さんに必ず聞きましょう。

テキストの解説内容に沿った説明だけではなく、**日常の業務の中に、どのように取り入れていくのか**、という点でも解説します。

昨年度実施時
受講者の変化

「この前、●●といったことがありましたが、●●●という時には、どうしたらよいですか？」という質問が、回数を重ねる中で、授業の中でも聞かれるようになりました

おすすめポイント その2

介護のコミュニケーションテクニックを学ぶ

例えば、テキストの中で以下のような例文がでてきた時

介護職員Aさん：声が聞こえましたけど、どうしましたか。

利用者Bさん：別に(1)、いいの。

介護職員Aさん：そうですか(2)。そろそろお昼ですから、移動しましょうか。

利用者Bさん：外が暗くなってきたから、家に帰らないと。

介護職員Aさん：本当ですね(3)。外はずいぶん暗くなりましたね。



教室では、このように進めていきます

Bさんは、どのような気持ちだと思いますか？

「別に」は、日本人はよく使います。Bさんは、「あなたには、私の気持ちは分からない(1)でしょ」という意味をこめて言っていると思います。

Bさんは、怒っているというよりは「これ以上聞かないで」という思いですね。

(2) Aさんは、それ以上は聞かず、違う話をして、切り替えていますね。

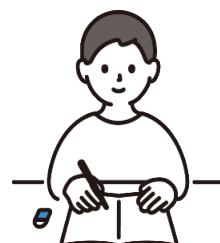
(3) あなたの気持ちは分かりますよ、ということを伝えるため、Aさんは相手の言葉を繰り返していますね。利用者さんに安心してもらうための大事な介護のコミュニケーションテクニックです。

受講者の意見を聞きながら、考える時間も大事にした授業内容です。

おすすめポイント その3

学習の様子や進捗状況等のフィードバック

教室は3か月間・全10回ですが、教室終了後も学習意欲を持ち続けていただくため、各事業所において支援していただきたい内容や、声掛けいただきたい内容等も含め、学習の様子、進捗状況、どのように授業に取り組んでいるのか、どのあたりでつまづいているのかなどを、丁寧に各事業所にフィードバックさせていただきます。



例えば、こんなフィードバックをさせていただきます



分からないことは、はっきりと示し、理解できると領いていました。
今回は、「誘導する」の意味が初めて分かったとのこと。
また、「脱健着患」などの介護の基礎を知りたがっている様子も見られました。
介護の用語と意味に実際に触れる機会が増えると、より身近に感じるのではと思います。

発音はよいですが、思い込みで読み進めることが多々あります。
話や文章を、途中で分かったと思い込んでしまう癖があるため、仕事上でも確認が必要かと思います。

テキストを読み上げる際、非常にまじめな様子で、丁寧にゆっくりと読み上げていました。日本語の学習意欲が、とても高いように感じます。読む、話すスピードはゆっくりですが、機会が増えれば日本語能力がさらに伸びていくように。



カリキュラムや教室の内容など、ご質問がありましたら、
お気軽にご連絡ください！

【問い合わせ先】

- 主催
松戸市福祉長寿部介護保険課総務企画班
電話：047-366-7370（松戸市介護保険事務センター）
- 本事業委託事業者
ほっとスペース 稲毛ペコリーノ（社会福祉法人初穂会）
電話：0120-86-5124